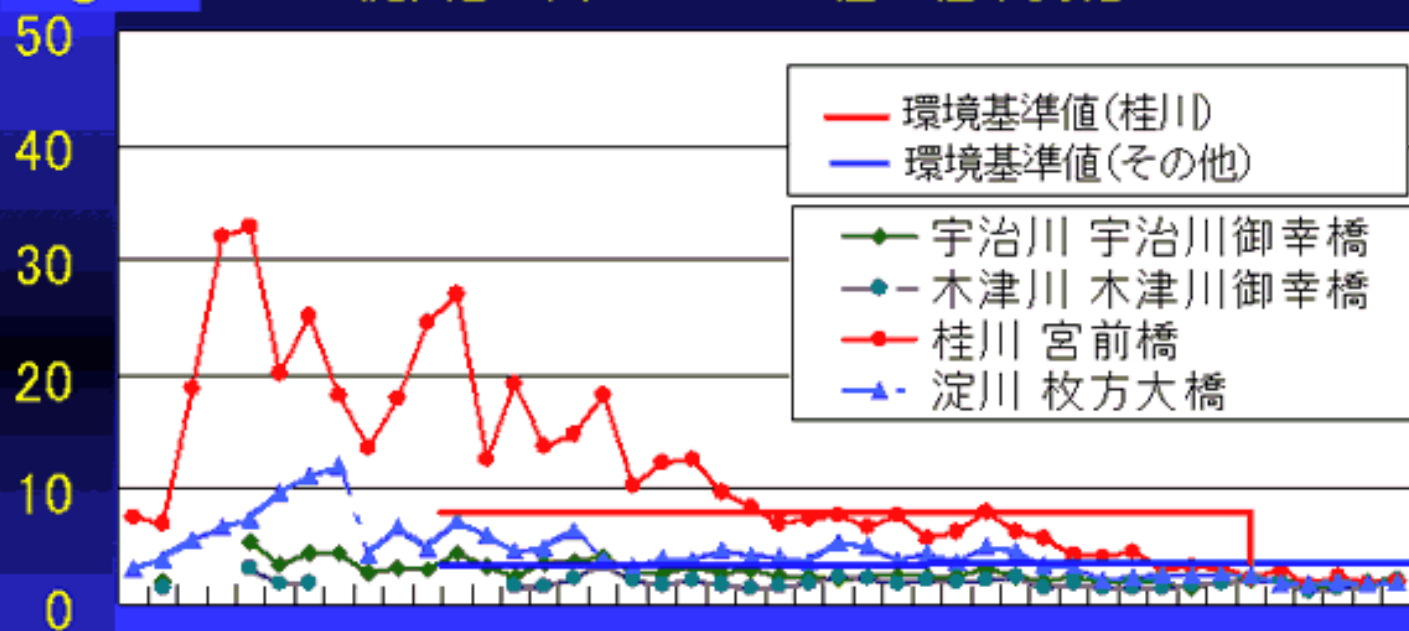


淀川と三川の水質の現状

mg/l

淀川と三川BOD75% 値の経年変化



S33 S38 S43 S48 S53 S58 S63 H5 H10

平成7年以降、環境基準を満足しており、近年は桂川、宇治川、木津川、淀川とも水質は安定している。

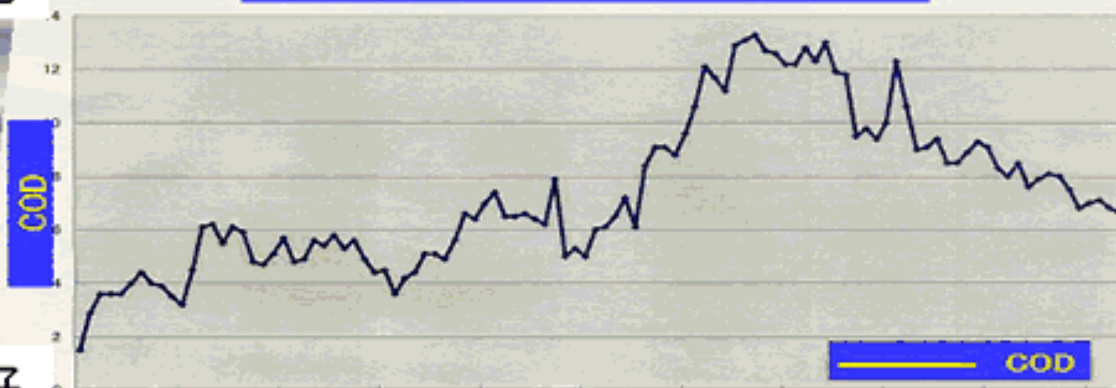
淀川水系の水質の経年推移

淀川水系の水質の現状

【COD(過マンガン酸カリウム消費量)の経年推移】

悪化

柴島浄水場淀川原水の水質変化

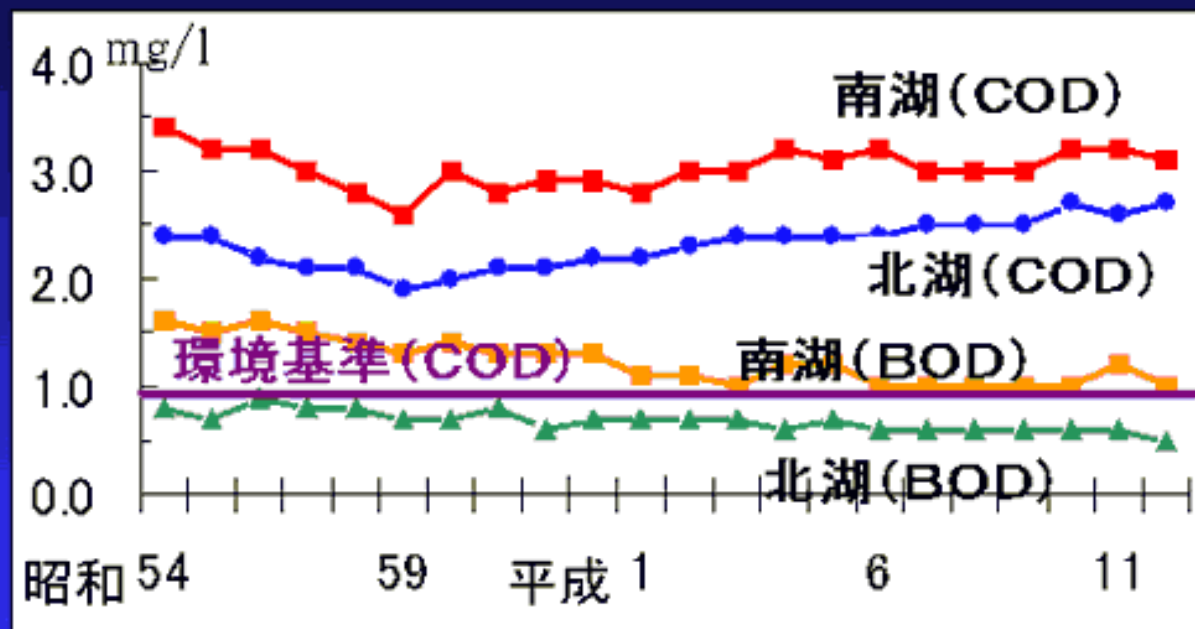


良好

M30 M40 T6 S2 S12 S22 S32 S42 S52 S62 H9

近年改善傾向にあるものの、水に親しんでいた頃の水質にまでには至っていない。

琵琶湖における水質の現状



出典: 滋賀県資料より

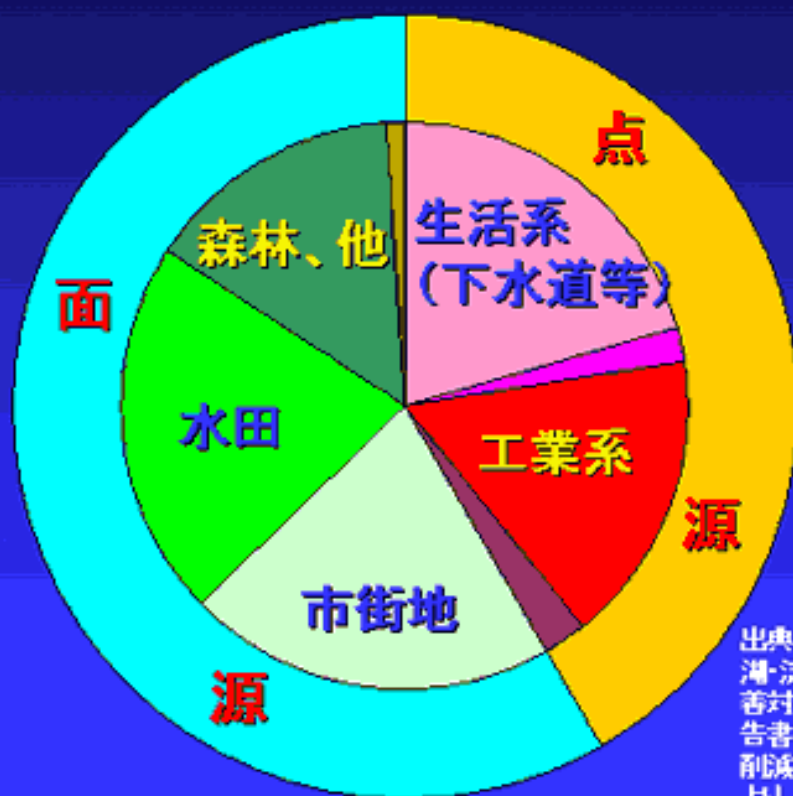
近年、BODは減少傾向、CODは漸増傾向にあり乖離が見られる。

琵琶湖への流入負荷量(H7)

点源汚濁負荷の軽減対策が進む。

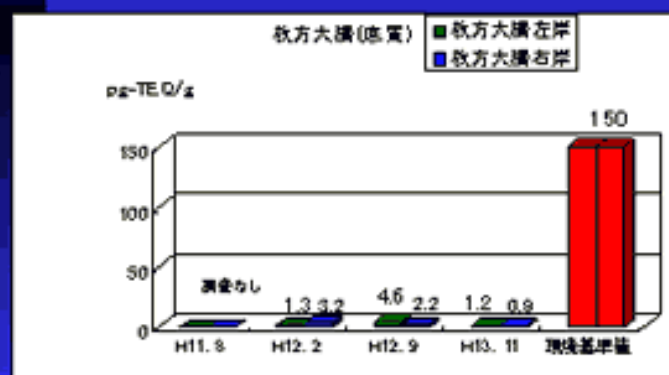
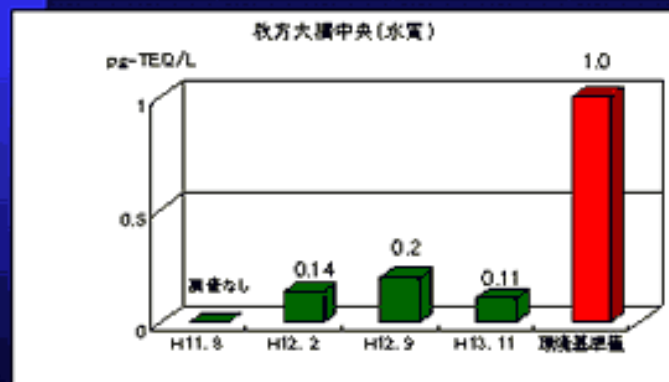


一方、点源負荷量よりも、面源負荷量の比率が多くなる。



出典:BYG 琵琶湖・淀川水環境改善対策総合調査報告書 一面源負荷削減対策調査より

淀川水系におけるダイオキシン類



全地点で水質、底質共に環境基準を満足しているが、微量ながら検出されている。

淀川水系における環境ホルモン

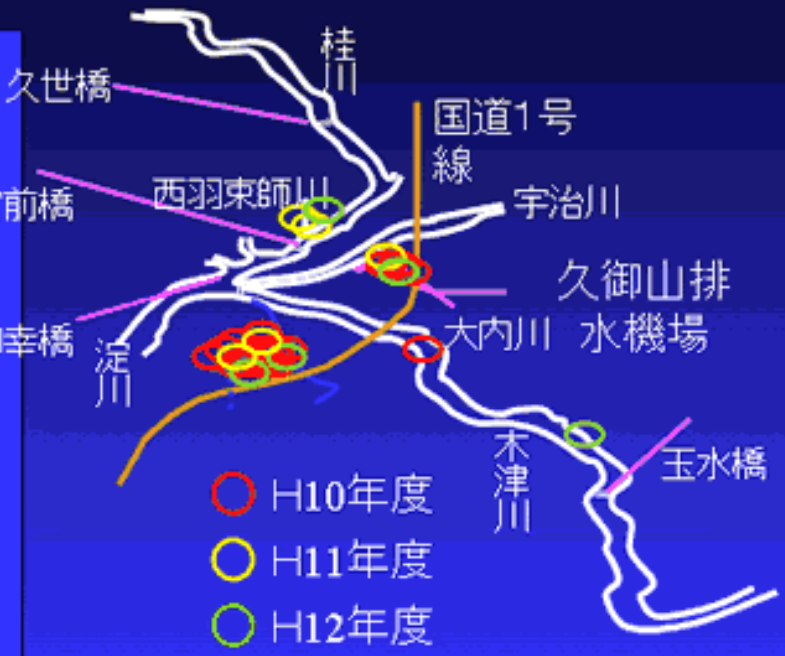
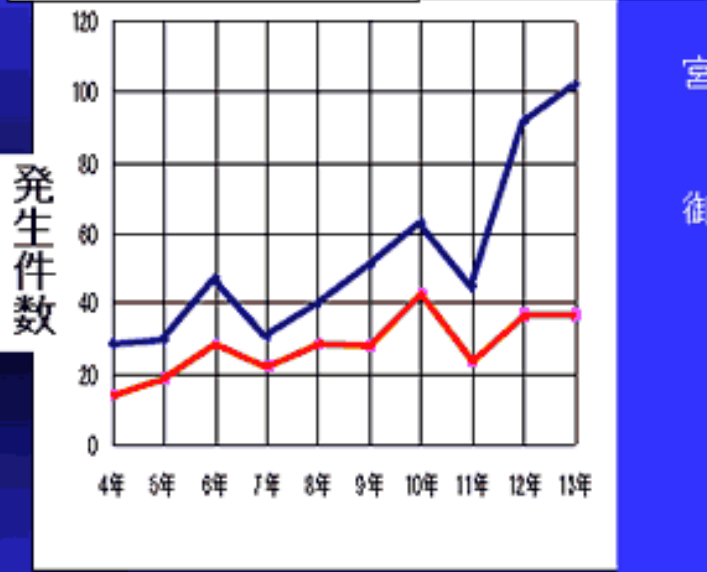


水質ではノニルフェノール等が、底質ではベンゾ(a)ピレンが検出されている。

水質 淀川水系における水質事故の状況

近畿管内における水質事故発生件数

— 近畿管内
— 淀川水系




近畿管内の河川の水質事故状況を見ると、3～5割は淀川水系で発生している。

特定の地域で油などの流出が頻発している。

水質

藻類の発生状況(室生ダム)

 淡水赤潮

 アオコ

年次	地点	1月			2月			3月			4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			
		上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	
		平成11年	下山橋																																			
平成11年	赤人橋																																					
	下戸橋																																					
	平成12年	下山橋																																				
平成12年	赤人橋																																					
	下戸橋																																					
	平成13年	下山橋																																				
平成13年	赤人橋																																					
	下戸橋																																					

室生ダムでは、近年アオコの発生が見られ、発生期間も長期化の傾向にある。
また、淡水赤潮の発生も確認されている。

琵琶湖・淀川流域水質管理協議会（仮称） 設立の検討

公害の時代

環境基準を守ることを
目的とした水質管理

時代に応じた水質
管理

環境の時代

生態系や水道水源としてもより望ましく、人が安心して水辺で遊べる水質を目指す。

水質汚濁防止連絡協議会

- ①点源負荷の削減（工場排水規制・下水道の推進）
- ②情報交換
- ③緊急時の連絡体制の確立（水質事故対応）

発展

連携強化

流域水質管理協議会 の設立

面源負荷削減も視野に入れた組織強化

水質

京都府が提唱する、
「流域府県・住民との
連携による河川水質
保全の取組み」とも連
携しながら推進。

H15. 1. 3 京都新聞
(滋賀版)朝刊より



琵琶湖・淀川流域水質管理協議会（仮称） が取り組むべき主な事項

(1) 水質の流域内監視体制の整備

- ・水質データの共有化 等

(2) 河川流入総負荷量管理の実施方策

- ・水質汚濁メカニズムの解明に向けた検討
- ・面源負荷の抑制方策、プログラムの作成 等

(3) 積極的な住民参加を促すための取組

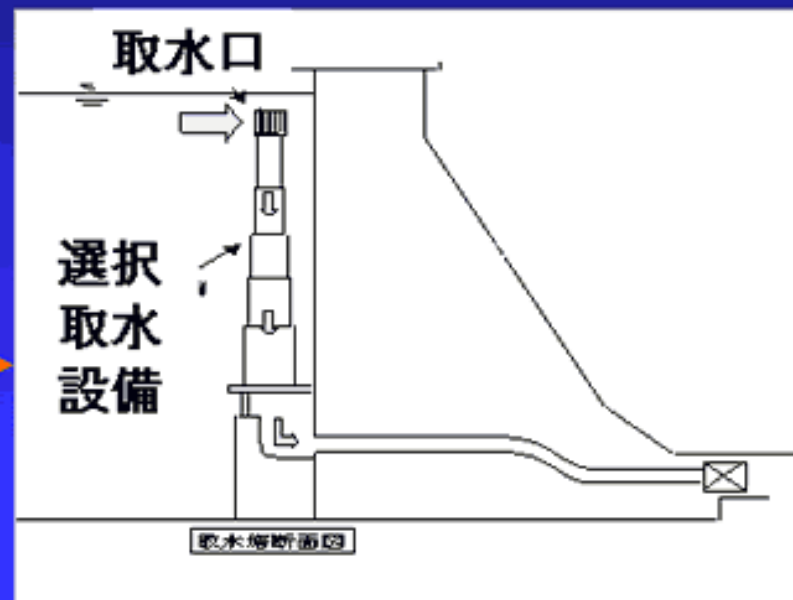
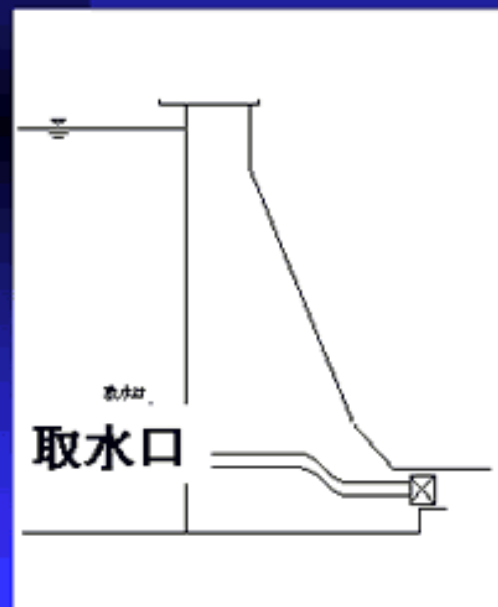
- ・環境学習の支援、情報発信 等

(4) 水質事故の防止・対処の取組の強化

- ・水質事故対策強化、不法投棄防止の啓発 等

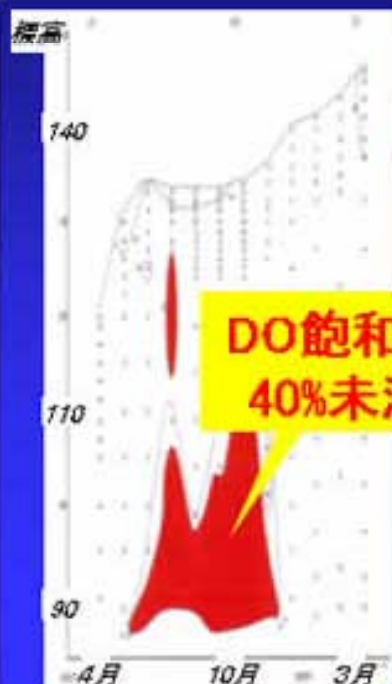
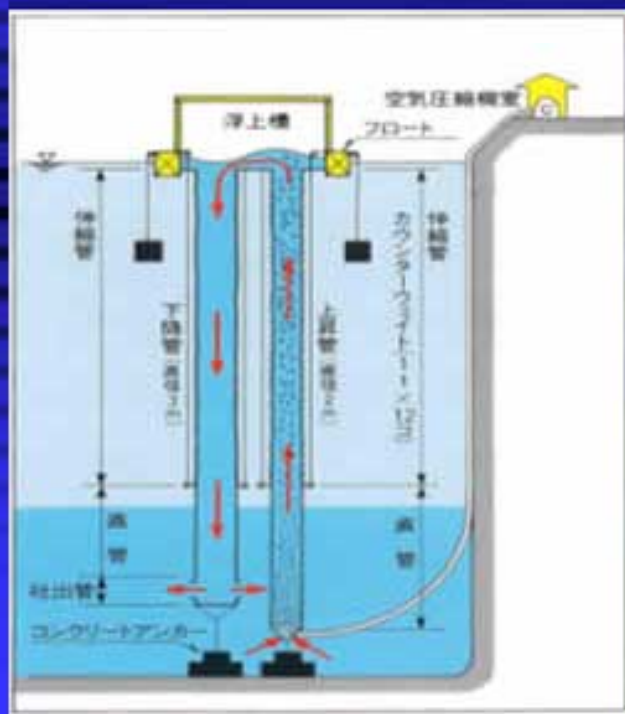
選択取水による効果

- 表層取水により、冷水放流を避ける。
- 任意の深度の取水により、アオコ等発生時にもアオコの取水を避ける。

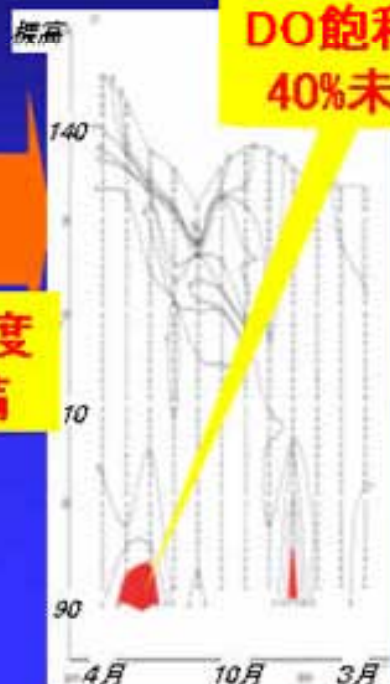


深層曝気による効果(一庫ダム)

○深層で無酸素化が改善され、硫化水素の発生を抑制する。



改善前(昭和58年)



改善後(平成13年)